

グラスフォレスト（有限会社フォレスト）



切り子（きりこ）ガラスの製造・販売をされている会社では、動植物をモチーフにした「マイグラスシリーズ」の収益の一部を、NACS-Jに寄付してくださることになりました。代表取締役の鍋谷孝さんに、切り子への思い出や自然についての思いを語っていただきました。

代表取締役・鍋谷孝さん

東京都大田区久が原4-18-17-3F
Tel03-5748-7321 Fax03-5748-7322
<http://www.glassforest.co.jp>

マイグラスを3名の方にプレゼント！締め切り2003年7月22日

まず、会社のプロフィールから教えてください。

父親が営むカットガラス（切子）工場から分離独立したガラス工芸制作会社です（親・兄弟・親族がガラス工芸にかかわっています）。1992年4月22日スタートしました。ガラス工芸の制作や、販売、企画などを行っています。「フォレスト」とは森ですが、「グラスフォレスト」は、「無機質なガラスを木のような有機的なあたたかみのあるガラスづくりと普及」をめざしています。

自然に触れる、自分に触れる「Forest KIRIKO GLASS」の制作をはじめ空き瓶を原料としたリサイクルガラス、あるいは大谷石を原料にとりいれた大谷（おおやがらす）などの企画・開発など、ガラス工芸品のコラボレーションや企画などをおこなっています。

ガラス製品と自然保護はどんな関わりがあるのですか。

そうですね。ガラスの原料も、砂や岩や鉱物など地球の一部を使っていますよね。つまり大地の一部を借りてわれわれはガラスを作っています。だから、大切に原料を使うことは地球環境をそこなわないことつまり自然保護にも関わりますよね。

鍋谷さんご本人の自然についてのご経験や思いをお聞かせください。

学生時代は、山歩きのサークルに入り、日本のアルプスに魅せられて多いときは年100日ほど山に行っていました。社会人になってからは、山の仲間とカヌー、キャンプなどアウトドアを行っているうちに、環境や、有機農業などについて考えるようになりました。



今回、NACS-Jへのご寄付を決めてくださったきっかけは何ですか。

学生時代の山の仲間が、東京から山梨県明野村へ移り住んだのですが、産業廃棄物最終処分場が、水源でもあるオオタカの森にできるということを聞きました。私もできることで応援できないかと思い、オオタカのグラスを制作して売り上げの一部を寄付しています。その際に友人からオオタカの森を守るのに大きな力になったのが、NACS-Jの活動だと聞きました。フォレストのグラスにマイグラスシリーズというのがあるのですが、このグラスの模様はすべて、生き物なんです。せつなくならマイグラスの売り上げの一部を寄付できれば、と思ったわけです。

ご寄付を通して、NACS-Jにどんなことを期待されていますか。

グラスは、水やお酒をおいしく飲むための道具です。日本は、おいしい水がのめる世界でもめずらしい環境だと聞いています。これからも、未来の世代まで、おいしい水を、われわれが丹精こめて作るグラスでさらにおいしく飲むように！！おいしい水を守る活動の役割をになうNACS-Jさんに期待しています！！

お客様にはどのようなことを伝えたいと思っていますか。

切子というガラスの表面にカットする技法は、日本ではいまから170年くらい前、江戸時代にヨーロッパからつたわり、江戸切子、薩摩切子とよばれる伝統工芸を確立しました。先人の方たちの技術を使い、月並みな言葉ですが、くらしの中で、喜んでいただける、夢をあたえられるもの、楽しんでいただけるものを提案していきたいですね。

また、模様を彫ることは、たぶん最初は自然への畏怖・祈り・感謝から始まったと思うんです。Forest KIRIKO GLASSもその原点を忘れずに制作しています。その原点をお客様が感じていただければ、うれしいですね。

今後はどんな取り組みをなさる予定ですか。

リサイクルガラスのあたらしい取り組みを現在考えています。
また、この夏、カットグラスと漆のトレー展(主催財団法人日本クラフトセンタージャパン)に出品します。マイグラスも出品予定です。



- ・7/3から7/23 丸善 東京日本橋店 4階工芸品売り場
- ・8/6から8/26 丸善 名古屋栄店 クラフトセンター
- ・9/13から10/3 丸善 岡山シンフォニービル店 クラフトセンター

このサイトをご覧の方への一言を。

マイグラスは、ぬくもりのある形にひとつひとつ模様を彫り込んだものです。ガラスのぬくもりは、宙吹きと呼ばれる、人が吹き、形をへらや濡れた新聞紙など昔ながらの道具で一つ一つ作り、また、時間をかけて火をあぶって表面をやわらかくする手間から生まれます。時間をかけているので、制作する数量も限られます。値段が?と思われる方がいるかもしれませんが、毎日使えば、元がとれます?!わたしも、ふくろうのグラスをほぼ毎日使って3年が過ぎます。水は毎日飲むものでしょ?気持ちのよいグラスで飲んだら、いいですよ。

子どもたちに、丹精こめたグラスを使ってもらいたい!と思い作ったのですが、いまでは、お父さん、お母さんや家族で使っていただくことが多くなりました。

マイグラスで、おいしい水がいつまでも飲めるように、自然を大切にしてくださいね。

(グラスに名前も入れることができるので、出産の御祝や誕生日のプレゼントなどにも喜ばれていますよ。)

マイグラスを3名にプレゼント

グラスフォレスト(有限会社フォレスト)さまのご厚意で、NACS-J会員またはNACS-Jwebサイトをご覧の方の中から3名に「カワセミ」「カブトムシ」「イワナ」いずれか1点をプレゼントします。

お申し込み方法

Eメールで、〒住所・氏名・電話番号・年齢・NACS-Jwebサイトの感想・希望商品名を明記して、下記へ。

応募締め切り 2003年7月22日(火)

送り先 magazine@nacsj.or.jp

